

映画「世界の中心で、愛をさけぶ」に出てくる写真館を復元した建物。中がカフェに改装された＝高松市



セカチューの愛語ろう

高松 写真館がカフェに

た一九八〇年代の写真館を復元した建物が改装され、今月、レトロな雰囲気のカフェ「写真館の珈琲」に生まれ変わった。

映画で主人公の恋人が着たウエディングドレスの複製や、二人が乗ったスクーターも店内に置き、愛を語り合うカップルや、ファンの人気を集めている。

写真館は、白血病で余命が短いアキがウエディングドレス姿で、主人公の高校生サクと記念写真を撮った場所。映画ヒット後の二〇〇五年末に復元され、映画にまつわる品々を展示。リメイク版が上映された韓国などの

ファンも訪れ、ロケ地巡りの拠点となっていた。

近くに「恋人の聖地」に選ばれた城岬公園もあるが、写真館を訪れる人は年々減り、展示を見た後、足早に去る人も。地元では「若い人が語り合える場所にしたい」との声が上がっていた。

カフェの店内にはアンティーク風の家具、壁には長沢まさみさんら出演者のサインが並び、地元特産の庵治石の白でひいたコーヒーも堪能できる。恋人と来た大阪市の米山順子さん(三三)は「ドレスの横で記念写真を撮りたい」とうっとりしていた。

映画「世界の中心で、愛をさけぶ」(セカチュー)のロケ地、高松市庵治町で、舞台の一つだった